

一般会計予算は

85億4,300万円

令和2年度一般会計当初予算の総額は、85億4,300万円です。前年度に比べ9億5,500万円の増加となりました。予算編成にあたり、限られた財源を第七次猪苗代町振興計画のさまざまな施策に効率的に配分した予算としました。令和2年度予算のあらましについてお知らせします。

一般会計・歳入

一般会計の自主財源の合計は27億3,492万8千円で、歳入全体の32.0%となりました。自主財源のうち、主要な財源の一つである町税は、17億9,842万9千円(前年度比3,594万7千円の増)で、歳入全体の21.1%を占めています(内訳は下の表のとおり)。このほか、財政調整基金などからの繰入金が3億143万8千円(前年度比6,145万4千円の減)、雑収入などの諸収入が2億1,748万6千円(前年度比4,317万2千円の増)などです。

令和2年度より自動車取得税交付金が廃止され環境性能割交付金に、また、法人事業税交付金が新たに設けられました。これら2つの交付金を含めた依存財源の合計は、58億807万2千円で、歳入全体の68.0%となりました。歳入全体の33.9%を占める地方交付税が28億9,742万5千円(前年度比3,492万3千円の増)。次いで15.4%を占めるのが町債で、13億1,840万円(前年度比6億4,330万円の増)となりました。町債の借りに当たっては、交付税措置のある有利なものを選ぶなど、負担の軽減に努めました。内訳は下のグラフのとおりです。

一般会計・歳出

歳出では、会計年度任用職員制度の導入に伴う人件費や少子高齢化に伴う社会保障費の増加などが見込まれており、さらには統合中学校整備事業の新校舎建設が始まるため、一つ一つの事務事業について効果や成果を検証し、緊急性などの優先順位を付けて重点施策を選別して編成しました。歳出の26.2%を占める教育費は、22億3,513万7千円(前年度比10億9,994万7千円の増)で、統合中学校整備事業をはじめ、こども園、小・中学校、生涯学習やスポーツ振興などに使われる費用です。次に割合が大きい民生費は、全体の16.5%を占め、14億1,085万3千円(前年度比2,279万5千円の増)で社会福祉や児童福祉に使われる費用です。国民健康保険特別会計、介護保険特別会計や後期高齢者医療特別会計への繰出金も含まれます。これに続くのが、町道や町営住宅の整備・管理、除雪などに使われる土木費です。全体の12.8%で10億9,635万7千円(前年度比1億1,609万4千円の減)です。以下、借入金償還のための公債費が全体の12.0%で、10億2,460万4千円(前年度比2,245万8千円の増)です。内訳は、下のグラフのとおりです。

令和2年度に実施する主な事業を紹介します

- 統合中学校整備事業 10億7,335万9千円
- 運動公園トイレ整備事業 3,609万2千円
- 東京オリンピック・パラリンピックホストタウン事業 2,165万5千円

町税の内訳(特別土地保有税を除く)

区分	予算額	町民1人当たり
町民税	5億7,599万1千円	41,393円
固定資産税	10億2,849万6千円	73,913円
軽自動車税	4,808万5千円	3,456円
町たばこ税	1億936万7千円	7,859円
入湯税	3,648万0千円	2,622円
町民1人当たりの町税負担額合計	129,243円	

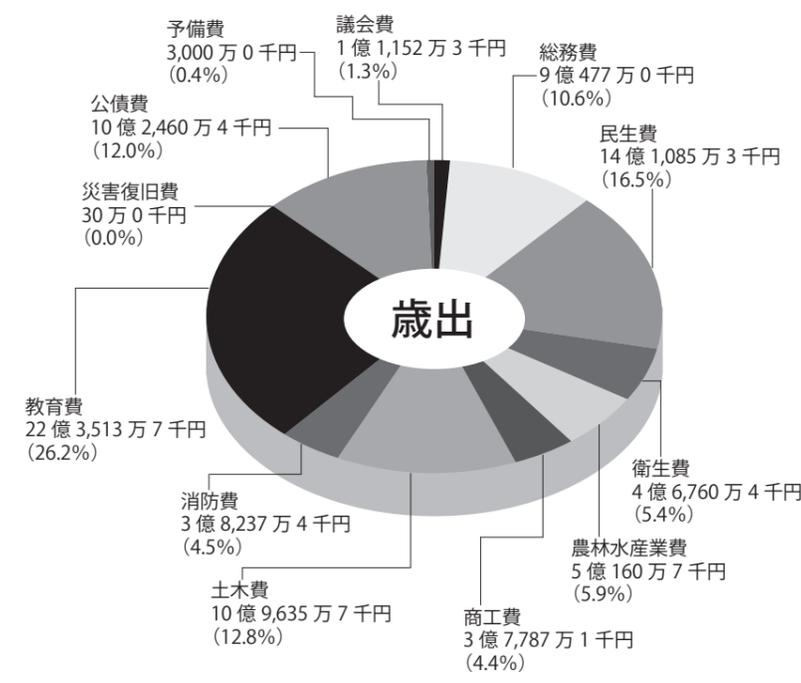
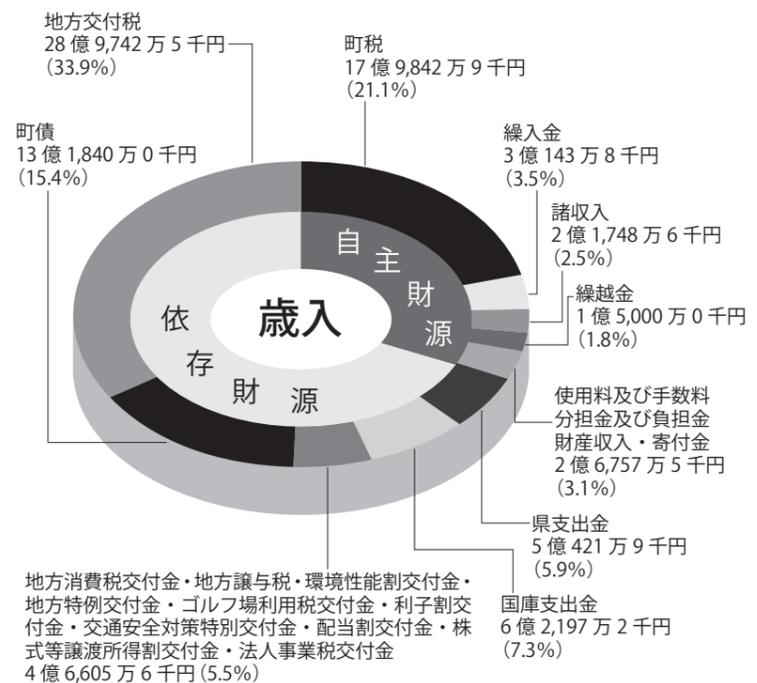
町民1人当たりの予算(一般会計) 613,942円

※町民1人当たりの町税負担額および予算額は、令和2年2月末現在の住民基本台帳法上の人口を基に算出しています。

病院事業会計予算

区分	予算額	区分	予算額
収益的収入	7,517万4千円 (対前年度比△4.9%)	資本的収入	1,652万4千円 (対前年度比0.0%)
収益的支出	7,621万9千円 (対前年度比△8.6%)	資本的支出	1,654万2千円 (対前年度比0.0%)

※資本的収支の不足額1万8千円は、基金から補てんします。



特別会計予算

会計名	予算額	対前年度比
猪苗代地区財産区	517万9千円	△70.8%
翁島地区財産区	173万0千円	△28.8%
長瀬地区財産区	1,077万3千円	△20.5%
吾妻地区財産区	877万9千円	△24.7%
国民健康保険	15億2,087万6千円	△1.9%
後期高齢者医療	1億9,234万8千円	8.6%
介護保険	18億8,559万5千円	2.7%
下水道事業	4億3,068万6千円	△26.2%
特定環境保全下水道事業	1億2,692万5千円	△4.1%
農業集落排水事業	1億7,163万0千円	7.4%
合計	43億5,452万1千円	△2.9%

水道事業会計予算

区分	予算額	区分	予算額
収益的収入	3億5,898万4千円 (対前年度比△1.8%)	資本的収入	977万0千円 (対前年度比55.5%)
収益的支出	3億4,445万4千円 (対前年度比5.1%)	資本的支出	1億5,941万4千円 (対前年度比△23.3%)

※資本的収支の不足額1億4,964万4千円は、過年度損益勘定留保資金から補てんします。